八月四日　夕刊

日刊新いわき　日刊一ケ月拾五錢
郵稅十五錢一部二錢
廣告料　一行四十錢
場所指定　二十錢增
發行所　磐城平市大町二三
福島縣　新いわき新聞社
發行兼編輯印刷人　平谷敬喜

大衆の赤誠に訴ふる 第五回の事變國債

今回は十圓の小額券を加へて 平局の割當て二萬圓余か

支那事變國債第五回の賣出しは來九月早々頃に行はれるらしく平局では目下この見込み額を算用中であつて今月末に割當て額の決定を見るもの、如くであるが去る六月末の洪水が一時的であつても中小炭礦を坑內出水で惱ました出炭減少その他農作物被害の影響もあるので前回に於ける四万五千七百圓の半額位かと云はれてゐるが今回の國債には大衆の赤誠に訴ふる小額券（十圓）があるので此の賣れ行きがどう現はれるかを注目されてゐる

糧道を絶つた 崩壞復舊

縣道三株勿來線

石城郡川部村の小川地內縣道三株勿來停車場線の山斜崩壞は延長百二十米に亘り道路が山諸共下方に陷落せる去六月末の災害後全く人馬の交通を絶ち地元消防組その他が復舊の奉仕作業中であるところを去七月三十一日中村內務技手出張急施復舊の査定を經て近く工事着手の筈とは既報したが前記消防組その他の努力で昨今漸く駄馬の交通可能となり同所奥地にある五ケ村の糧食運搬を絶たれた部民に慰眉を開かれたが同山地には木炭及び木材の滯荷が山積してゐると

石城教育部會の 講習會

小名濱小學校にて

石城郡教育部會では「國体本義」の著者文部省督學官、敎學官近藤壽治氏を招聘し去る一日二日の兩日小名濱小學校講堂に於て開催されたが受講者實に四百名を超える盛況で西洋文明を取入れた敎育の建前が國家に於ける國民敎育に關まで外國の敎育學に倣ふが如き愚もまた甚だしく國民をつくる敎育は國体から制出したものであらねばならぬと神勅に基する我が國体に明確な感念を與ふるところあつて閉會す

石城郡聯合青年團の 中堅青年講習會

福島市で三泊四日間

石城郡聯合青年團の第二十回中堅青年講習會は來る十五、六、七の三日間福島市青年會館に於て催されるが各町村から選まれる講習生は定員七十名で講師には經更方面に三田村、成島技師その他縣廳及び時局問題については軍部人を聘する筈で三泊四日間の會費は白米二升五合に金五圓を以て汽車賃まで充分なる見込みであると

熱烈なる報國貯蓄 平局十八萬圓增加

四月から七月の四ケ月間で 口數で四七八九の增

仙台遞信局では銃後に於ける物心强化の大運動裡にある郵便貯金の去る四月以降七月末に至る統計をまとめたが其の結果口數で三百八十二万九千五千三百廿八圓の增加を示し僅下では福島縣の八四七四八四五八六五八二圓が第一位で次の岩手は其の半額と稱する優秀な成績を見せてゐるが福島縣下に屈指される平郵便局の成績は

四月の受七一六一口　一九六〇四七圓拂二二五三口
一五五二五九圓（增加金額四〇七八八圓）五月の受八六七八口　一八三九五七圓拂一八四〇口　四七四九二圓（增加金額三六四六九圓）六月の受一一四七六口　一六四〇三二圓拂一五七六口　一一六四二八圓（增四七六〇四圓）七月の受一一九五〇口　一六一三八四圓拂一七四一〇口　一〇九〇四九圓（增五二三五圓）

で七月預入の內譯は新規國体二一組人員一八五三、金額一二五五圓、個人三七四口、二八六九三圓を示し貯蓄報國の熱烈さを窺はれ七月末日現在增加口數四七八九、金額十七萬七千百九十二圓この月增平均四万四千二百七十三圓であると

不能還付郵便 四十四通

平郵便局にて

郵便局に三ケ月間保管の上他ほど交付の申出でがなく燒却處分に付される受取人も差出人も不明な郵便物には各局共に無駄な手數を煩はされてゐるもの左記の如く合計四十四通を算し七月一杯で燒き棄ての憂目に遭ふ譯だが一般人に斯した不能還付にならぬやう望まれてゐる

▲受取人探ね得ず且つ差出人の宿所不明並に氏名記載せざるもの三〇通、發送人全然記載なきもの一一通、脫出品三通（以上）

人夫不足に大頭痛 九面漁港と蛭田川の改修

石城郡九面漁港の修築は着工準備漸く成りて桑堤材料運搬の海上棧橋を架ける地勢堀設を終つたが架け材が未着なので困つてゐる、原因は同方部には景氣の好い炭礦及び工業がある爲めで此の影響による工事の不進捗は免かれまいと田川の改修の如きも百名に近い作業場があるものに精々三四十名の出人夫に過ぎないので困つてゐる、原因は同方部には景氣の好い炭礦及び工業がある爲めで此の影響による工事の不進捗は免かれまいと甚だしく昨年も應急修理を加へたが動搖の烈しい同橋は車馬の往來に不安が多く關係部民から架け換えを陳情されてゐるが大体五六万圓を要する工費には逼迫の縣財政に容易でなく近く重ぬて應急修理を行ふことになつた

戰地の便 馬鹿デッカイ驛のノホホン

（3）平市揚土出身　金成章

元〇〇局が樓上にあつたとのことです、近くこれを改築する計畫があるそうですが實現したら相當なものになりませう、ホームの長さ約四〇〇米が六本をり支那でも有數なものだそうです小生等當地に着きましたのは去る〇月〇〇日、〇長は（〇局三級）以下二十二（〇）一一名、六）後は〇、〇、〇で最近までやつて居りましたが〇〇日〇〇〇より〇〇を引繼ぎて間もなく〇〇〇あり相當繁苦を見ました、〇月〇〇日第六次〇〇圓（〇〇圓と稱するもの）當地に〇〇、〇〇二四名の增加となり稍々小康を得ましたが又本日より不定期多數の〇〇開始、早朝より深夜までやつて居ります、然し〇〇の廣過ぎること、〇〇不足のところへ其の利用者の廣汎なること、不馴れな〇〇なるため〇〇不充分なる事、〇〇と〇〇〇の連絡に一々補助カッブラーを使用すること、〇〇〇〇の不備、支那〇は〇側に〇〇機なく〇〇〇〇に不便がある、內〇〇用具並に設備の不全から稼內〇〇〇は相當骨を折つてゐる樣です、〇〇機は全然なく今日までどうしてやつてゐたのか〇〇〇立派なのに比べて馬鹿々々しいほどノホホンです、又江南の各〇〇の施設完備に比して實に非常な劣りでありますそれに現在夜間の〇〇燈の配給なく各自の懷中電燈で辛ふじてやる仕末です、定期は上で〇三本（內〇〇一）不定期上下各二（〇〇〇〇を除く）貨物〇〇です、〇〇まで九時間、〇〇〇は五時間です、小生の仕事は〇〇〇と云つた樣なものです、

腐朽甚だしい 井戸澤橋

重ねて姑息な修理

縣道間明植田停車場線に於ける山田村と田人村の境に架かる鮫川上流の『井戸澤橋』は去る昭和二年木鐵混合の吊橋とされたが八十米の延長に腐朽甚だしく昨年も應急修理を加へたが動搖の烈しい同橋は車馬の往來に不安が多く關係部民から架け換えを陳情されてゐるが大体五六万圓を要する工費には逼迫の縣財政に容易でなく近く重ぬて應急修理を行ふことになつた

桃の品評會

七日藤田校で

平市農會後援市內平窪果樹組合主催の桃の品評會は來る七日藤田女學校內に開かれるが本年は出來も惡くなく出品を即賣に付する由

平第一校の 臨海校より

於四倉海岸

第三報

父さん母さんもう今日で樂しく三日過ぎました　毎日雨は降るけれど雨の齊れ間はみんなして毎日濱に出てゐます

× × ×

明日若し天氣がよかつたら午後から船に乘るんだと昨夜先生に話されて皆で天氣をいのつたが遂に一日延びました

× × ×

ひる前雨が止んでから濱で遊んで來ましたが波が荒くて僕達と乙種學校の人丈けで外には誰も居なかつた

× × ×

今は午後五時入浴が終つた後の一時をローズ・スカラーシップは英領南アフリカの政治家セシル・ローズの遺言によつて創設されたオックスフォード大學の特待給費生、此の給費を受くるものゝ一つの氣風を指して云

常磐講座

法宥院儀新盆に候處時局柄提灯その他佛前の供物一切の御贈與をかたく御辭退申上度候

右不悪御諒承願上候。

昭和十三年酉七月　平市月見町　敬具　根本品藏

御祝ひ好贈品は 高島屋洋服店 平二電三六六

農業方面

養狐に大切な離乳と驅虫

(上)　上信高原新鹿澤養狐場主の語る

仔狐の離乳期は養狐業者にとつて最も大切な飼育季節であるが上信高原新鹿澤に大養狐場を經營者の語るところを次に掲げて見やう、

離乳と飼育管理、一日の給飼回數は▲生後一ケ月より二ケ月まで朝、晝、夕、夜の四回▲生後二ケ月より三ケ月まで朝、晝、夕の三回▲生後三ケ月より四ケ月まで朝、晝、夕の三回▲生後四ケ月より五ケ月まで朝、夕の二回、

以上のやうなもので特に注意しなければならぬことは完全に驅虫すること、過食のため消化器症に陷らしめぬこと、榮養の偏重に陷らしめぬこと等であるがわけても生後一ケ月で離乳しこれと同時に驅虫することをが大切で其の方法は生後一ケ月のものは一回食を絶食して驅除藥（獨逸製バーピードキャップルスまたは精選海人草、その他人間に適する藥品）を與へ一時間後に浣腸し給食は餘程加減しなければならぬ、また生後二ケ月以後のものは一日、

絶食して驅除藥を與へ矢張り一時間後に浣腸するのであるが、驅虫後は極度に空腹して飼をあさるから乳食させず、徐々に給與して胃腸障害に陷らぬやう特に注意しなければならぬ、過食して胃腸を害すると榮養物を給與しても完全に吸收することが出來ず成狐の場合毛澤を著しく低下する、

藤沼醫院
七〇五電　平市緒屋町

スペインG・H・N元詰
ゴルフポートワイン
甘味葡萄酒　1・20
御婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です
(平2)　西村屋藥舖　(電3)

産婦人科　院長　木村寅次郎
外科　醫學博士　内木宗八
藥局　藥劑師　大岩俊雄
平市新川町九一
入院隨意　病室完備
木村病院
電話一六四番

平田町（三丁目裏川岸通）
明雲堂眼科醫院
電話六六九番
入院應需（自炊の便あり）

外科一般　内臟外科
レントゲン科　泌尿器科
晝夜診療
北川外科
（血液檢査毎日）
イツデモ入院デキマス
平市新川町二七（電四六四）
醫學博士　北川芳夫
技師　三浦常保

安田系統の帝國海上
帝國海上火災保險株式會社
平代理店　關内正一
平町二丁目　電話一六番
事務取扱者　阿部助次郎

用様子御〜〜用人婦御
陳列
簡單衣
豐富
ツルヤ
四〇
平電一四

新時代の要求
附屬事業に等外看護婦を特設いたし皆様の御用向へ身元確實なる婦人を派出致します、
經濟的な御便宜御用命をお願ひ致します
平市南町
電三〇七
平看護婦會
會長　須野キヨ
御手不足の御家庭
輕い御病人の付添
妊婦産婦の御家庭

根本産婦人科醫院
平市南町
根本莊次郎
根本貞雄
電話三四番
（入院隨時）

診療科目
一、齒科一般
保存科、補綴科、繼細架工科、齒列矯正科、小兒科、齒槽膿漏科、
一、口腔外科
一、レントゲン科
平市田町（松月堂向ヒ）
中野齒科醫院
電話五〇九番
院長　日本齒科醫學士　中野惠次
日大齒科醫學士　盛谷伍郎
補綴部主任　佐藤重義

和洋銅鐵、金物問屋
火
釜屋商店
電九九・九九

便利で經濟な
日下家政婦會の
派出婦を御利用下さいませ
身元確かで品行方正ですから何をお任せしてもご安心です
平市田町十八（西村屋横町）
日下家政婦會
會長　日下すい子
電話七二三番
會員（同志）の御加入を御誘ひ致します
派出なき閑暇に裁縫や編物を御教授致します